

6 さいたま輝き荻野吟子賞



埼玉県では、本県出身で日本で最初の公認女性医師となった「荻野吟子（おぎのぎんこ）」にちなみ、その不屈の精神を今に伝える先駆的な活動をしているなど、男女共同参画の推進に顕著な功績のあった個人や団体、事業所の方々に「さいたま輝き荻野吟子賞」を贈っています。

この表彰制度は、女性と男性が個性と能力を十分に発揮し、あらゆる分野に対等に参画することができる男女共同参画社会づくりを推進するとともに、埼玉の偉人である荻野吟子を顕彰するため、平成17年度から実施しています。

■対象者

きらきら輝き部門	県内に在住（勤）若しくは県出身又は県内に所在し、先駆的な取組などにより各分野で特に功績が著しく今後の活躍が期待できる個人又は団体
さわやかチャレンジ部門	県内に在住（勤）又は県出身で、各分野にチャレンジし、今後さらなる活躍が期待できる年齢40歳未満の個人
いきいき職場部門	県内に所在し、男女が共同して参画することができる職場作りに積極的に取り組んでいる事業所

●●●●●●●● 第9回（平成25年度）受賞者 ●●●●●●●●

きらきら輝き部門

※敬称略

平間保枝（社会起業家）

Bangladesh 支援プロジェクト「Sakura Mohila」（サクラ モヒラ）代表。現地で若い女性を中心とする裁縫のプロジェクトを実施。 Bangladesh の伝統を取り入れた絹・綿製の衣料品やバッグなどを生産して女性の雇用を創出。製品を日本で販売して収益を現地の発展に役立てるなど社会起業家として活躍している。平成24年2月に埼玉県「いちおし『起』業プラン大賞特別賞」を受賞。（さいたま市在住）

さわやかチャレンジ部門

※敬称略

SHIORI（フードコーディネーター）

料理家のアシスタントを経て独立。「若い女性にもっと料理を楽しんでもらいたい」をモットーにフードコーディネーターとしてテレビや雑誌を中心に幅広く活躍。著作は料理レシピ本としては異例の累計340万部を超えるベストセラーとなる。若い世代の参入が難しい料理業界での活躍はこれからチャレンジしようとする女性の大きな励みとなっている。（熊谷市出身）

いきいき職場部門

※五十音順

社会福祉法人 熊谷福祉会（熊谷市）

様々な高齢者福祉事業を実施。女性の管理職への積極的な登用やパート従業員の正社員化など女性の能力活用を図っている。事業所内に保育所を設置し、普段は他の保育所等に預けていても一時的な利用を認めるなど従業員の子育て支援に取り組む。女性従業員の就業継続率が高まるなど従業員の定着と優秀な人材の確保につながっている。

株式会社 コマーム（川口市）

保育・子育て支援サービス業。取締役や施設長、各部門のマネージャーに女性を積極的に登用するほか、男性の保育士を正規雇用するなど男性の職域拡大を図る。従業員の年齢や子育て、介護に応じた多様な働き方を受け入れられる体制づくりを行い、仕事と家庭生活の両立を支援している。人材育成のための研修体制の充実に取り組んでいる。